

オレンジガーデニングプロジェクト2022 賛同団体アンケート

賛同団体名	主な実施場所をお聞かせください	参加人数	実施した内容を教えてください	効果や感想、参加者からの声をお聞かせください。
1 損害保険ジャパン株式会社	事務所店頭	30	店頭、社内の目の届く場所にポスターを掲示し周知し、啓蒙活動を行った。	普段プロジェクトや認知症などを気にすることの無い方もおり、良い勉強になったとお声をいただいた。
2 明治安田生命 入間営業所	明治安田生命 入間営業所	30	1. 市のオレンジガーデニングプロジェクトチラシにマリーゴールドの種を付けたチラシ1000部作製 →うち、500部を入間市に進呈 →うち、500部を入間市にお住まいの方に配布 2. マリーゴールドの苗を120株購入し、地元のお客さまに配布とともに啓蒙活動を実施	多くの方にオレンジガーデニングプロジェクトを知ってもらえる機会となったこと 実際にマリーゴールドの苗を配布したことにより、お客さまから大変感謝のお言葉をいただいたこと
3 生活協同組合コープみらい埼玉西南ブロック委員会	入間市役所 コープみらいコープ武蔵藤沢店 所沢市役所	概ね70名	・コープみらいの居場所「みらいひろば」参加者や組合員とともにオレンジ色の花飾りを作り、入間市役所へ展示。 ・入間市東藤沢地域包括支援センターから譲っていただいた花を育て、街を彩る活動。 ・エフエム茶笛への出演、広報いるまの記事掲載による普及啓蒙活動。	参加者は取り組みについての説明を真剣に聞いてくださり、賛同してリースを作成してくれ、「このような小さなことが地域の人の力になれるのは良いことです」との声が多く寄せられました。2年目の参加で、昨年も賛同、協力いただいた組合員も多かったです。まずは、取り組みを知っていただき、継続することで大きな活動につながるのを、来年度も参加をしていきたいです。今年度はエフエム茶笛への出演や広報いるまの掲載と広く活動することができ、私たちの励みになりました。来年度は、更に連絡を密にとりながら、計画的に準備していきます。
4 鈴木薬局入間店	鈴木薬局入間店	10	オレンジ色のお花をスタッフみんなで育てる市役所への掲示期間中に掲示	患者様の中でケアマネージャーの方がいて、お花に気付いてくださって、同じように賛同されていて、花を見かけて嬉しくなったとお話ありました。来年も宜しくお願いします。
5 二十一世紀会	西武地区各小中学校 西武公民館 西武中央保育所	19	西武公民館前の花壇へマリーゴールドの種まきと草取りを実施しました。	地域の活性化と美化に協力できたことがよかったと思います。また、オレンジガーデニングプロジェクトに参加し、二十一世紀会を紹介していただいたことに感謝を申し上げます。公民館やグラウンドに来られた方々を少しでも和やかな気持ちにできたと思います。今回は、狭い花壇だったので、もう少し広い花壇に種を撒き、花いっぱいになりたいです。各区のコミュニティ場所の花壇やプランター等にオレンジの花いっぱい運動が定着することを望みます。
6 デイサービス 里の家	デイサービス 玄関先	80	施設の玄関先のプランターにマリーゴールドを植え、スタッフとご利用者、来客のお客様にオレンジガーデニングプロジェクトの周知活動を行いました。	綺麗に咲いたマリーゴールドを楽しんで頂きました。また、オレンジガーデニングプロジェクトの活動を知らなかった方も多く、「初めて知った」「私も何か出来ないかしら」との声も聞かれました。
7 グレース訪問看護リハビリステーション・グレースホームヘルプ	グレースの敷地・玄関先、FMチャッピー、広報いるま	10	マリーゴールド等の花壇の新設、FMチャッピー生放送に出演3人、金子包括のオレンジ活動に景品提供、広報いるまに写真等提供	マリーゴールドは5月から11月初旬まで咲いて、職場の皆さんを和ませてくれた。ラジオや広報誌に載ることで、看護師さんやヘルパーさんの意識とやる気が高まった。利用者様にも、遡及していると思う。
8 あい介護支援センター	埼玉県入間市小谷田269-1	1	併設のサ高住で、種から花を育てたのを高齢者見てもらったり、在宅の利用者、家族へちらし配布、ラジオヘスタジオ生出演、市庁舎へプランターを一週間飾った。	施設高齢者より、コロナ禍で、外出出来ないのも、花の成長過程を見て楽しませてもらい、花に潤されて会話が弾みました。と、いわれた。認知症になっても暮らしやすい地域になれるよう、活動の継続が大切だと思います。
9 グループホームほほえみ	施設の前の植え込み	8	キバナコスモスやマリーゴールドを植えて、入居者様と水やりをして、開花を待ち、咲いた後には皆で「キレイねえ」と愛でていました。	黄色の花は青空によく映えてとてもキレイで、日頃はお花に興味のない方も関心を持って見てくださいました。本当にたくさんのお花が咲いたので、見事で、良かったです。
10 おおぎデイサービスセンター	デイサービス内		生花を玄関前に展示、折り紙による花の制作の展示、窓ガラスへの花の制作物とステンドグラス風制作物の掲示	目的があってやることで話題にすることもできて良かった。折り紙の花は2名のご利用者が制作してくださったのも、ただ掲示するだけでなく目的があることは良かったのではないかと思います。

11	デイサービス響	建物の外、室内	7	<ul style="list-style-type: none"> ・プランターにマリーゴールドの苗植え付け、種まき ・室内装飾として 柿のつるし飾り オレンジのコスモスの壁絵 折り紙の鶴でダリアの花の創作 ・プランターには、いただいたプランター用のピックや室内にポスター貼付 ・ホームページで参加していることのお知らせと写真 ・響だよりのお知らせと写真 	<p>マリーゴールドの花で玄関前が賑やかになり、通所されるたびに綺麗ねとおっしゃっておられました。</p> <p>また、創作の時間には、夢中になってコスモス等作っておられました。</p> <p>玄関前や室内にポスターを貼ってありましたが、目にとめる方はほとんどおられず、こちらでポスターの紹介をしました。</p> <p>また、皆さんが一同に集まって体操する時間などに 取り組みの紹介をしました。</p> <p>認知症の方がほとんどですが、ご自分は違う、認知症とは聞けど身近に感じておられる方がいない状況なので、社会やご自分の地域で認知症の方々と共に生きていくという取り組みを理解していただくことは、難しいと感じましたが、皆さん、花の苗植え・種まき・創作などに参加されておられたので楽しい時間となりました。</p> <p>認知症の当事者の方たちに取り組みを周知するのは難しいと思いましたが周囲にいる介護者の私たちがオレンジプロジェクトに関わり安心して暮らせるようなまちづくりに微力ですが参加できたことを嬉しく思っています。</p> <p>オレンジの花って何がある？ また、創作では、何を作ろうかと頭を悩ませたこと(おかげで少しだけですが脳が活性化されました)も楽しい時間となりました。ありがとうございました。</p>
12	デイサービスSmile Again	埼玉県入間市東町5-2-35(デイサービスSmile Again施設内)	10	<ul style="list-style-type: none"> ・オレンジ色のフラワーペーパーを使用しマリーゴールドを見立てたお花を作りました。 ・また、そのお花を縦80cm×横210cmの模造紙に飾りつけ、オレンジ色の文字で「オレンジガーデニングプロジェクト」と書くことで全体をオレンジ色で溢れる壁画作品を作りました。 ・「あなたのしたいことは何ですか」というテーマでのメッセージを書きました。 ・ラジオ番組に参加しました。 	<p>作品制作を通して、いつも離れた席に座っている方とも交流ができ楽しかったという声を複数の方からいただいています。</p> <p>また、「あなたのしたいことは何ですか」というテーマについて考える中で、自分だけでなく家族と一緒にやりたい事が思い浮かび、改めて家族との時間に感謝することが出来たという感想もありました。</p> <p>ラジオ番組の出演においては、その放送時間帯にその日のご利用者様全員がオンラインでの参加の様子を見守って下さり、職員とご利用者様との一体感が生まれる空気を感じることが出来ました。この活動を通して認知症の方も暮らしやすい町づくりについてご利用者様と一緒に考える機会をいただきました。</p> <p>お互いがより認知症の方への理解を深めることが出来たと思います。</p> <p>今回のプロジェクトに参加させていただき、認知症啓発に少しでも関われたことにスタッフ一同喜んでおります。</p>
13	特別養護老人ホーム 杏樹苑	施設内中庭	15	中庭スペースに花を飾り、ご入居者の散歩時に花をめでていただきました。	花を見て綺麗との感想をいただいたり、笑顔を見る事が出来ました。
14	特別養護老人ホーム聖愛園	特別養護老人ホーム聖愛園 園庭	5	園庭にオレンジ色の花を植えたり園内にポスター掲示したりしました。	<p>参加人数5人とは作業した人数ですが、花を觀賞して癒された職員、利用者様は多いです。</p> <p>綺麗だね！</p> <p>あそこの花が咲いたよ！</p> <p>種から育てた職員もいて愛着が沸いていたようです。</p>
15	SOMPOケアハッピーデイズ入間	デイサービス外の花壇	25	オレンジのお花(キバナコスモス・マリーゴールド等)を植えてその横にオレンジガーデンプロジェクトのチラシをラミネートして一緒に植え込み	<p>近隣の方から数名お声掛けされお知らせ出来ました</p> <p>近隣の小中学校への周知活動を考えています</p>
16	早稲田イーライフひだまり	早稲田イーライフひだまり施設内	9	オレンジ色のお花を植えたりスタッフ同士で認知症や人生について語り合いました。FMチャッピーにも出演させていただきました。	みんな真剣に笑顔にありました。今後もこの様な活動を地域一丸となってやっていきたいです。
17	SOMPOケア ラヴィーレ入間	施設内/エントランス	90	施設エントランス前にオレンジカラーのプランターにてお客様をお出迎え、施設内カフェコーナーオレンジカラーにて飾り付け、飾りつけはご入居者様と一緒に。	職員とともに目的を持ち制作する事の楽しさ、笑い声が絶えず。認知症の方もまだ診断されていない方も一緒に楽しく参加しました。
18	介護老人保健施設いるまの里	中庭、玄関スロープ	20	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症利用者と種の回収や、種まき、水やりなど、花を育てた。 ・オレンジガーデンプロジェクトの展示品と一緒に作成した。 ・認知症の理解度向上資料と袋詰めした種を自由に持ち帰っていただいた。 	<p>施設内の雰囲気明るくなった。</p> <p>今回2年目になるが、1年目より花の数が多くなり綺麗に咲いていることが誇らしい。</p> <p>利用者も笑顔になって、こちらもうれしくなる。</p>

19	訪問介護ケアメイト	事務所内及び周辺	15	事務所周辺には、オレンジ・黄花を植えました(一部プランター)花は社員が買い集め、手の空いた登録ヘルパーさんが入れ替わり植えてくれました。 事務所内は、プランターを使い同じ様に植え飾りました。また折紙でたくさんの花を折り、天井から下げたり、カウンターに飾ったりしました。 事務所はバス通り沿いにあるので、窓やドアには、今回のポスターを何枚も貼り、事務所全体で宣伝(啓発?)しました。	スタッフ皆、事務所に来ると華やかな色の花に迎入れられて、楽しいと喜んでくれましたし、花が枯れたりすると、積極的に提供してくれました。 オレンジ・黄色は『元気の出る色』と言われていしますので、スタッフは『元気を貰った!』と億劫がらずに事務所に顔を出すようになりました。 毎月末、欠かさず催して『ヘルパー会議』が、コロナで2年程中断、その間ヘルパーさん同士で会って話す機会が減っていたので、この2ヶ月程は事務所であうと、まるで同窓会で会ったかのように、無邪気に喜んでいました。花は枯れてしまいましたが、折り紙は未だ事務所内に飾ってあります。 大したことはしていませんが、久しぶりに楽しい時間でした。ありがとうございました。 終活は良く話題に出ますが、『人生会議の日』は初めて聞きました。なるほど…と思いました。 スタッフにも教えてあげたいと思います。 お返事遅くなって申し訳ございませんでした。
20	介護老人保健施設ゆりの木 ケアセンターなごみ	ゆりの木、なごみ屋上、病院敷地内	10	5月下旬にゆりの木、なごみ屋上で各100ポットの種を撒く。ゆりの木では7月にポットから敷地内の花壇に植え替えを行う。芽はでたが成長が遅く、新たに30個のマリーゴールドを植える。11月に枯れかけてきており種取りを実施する。	・種から撒いたので花が咲くまで楽しみであり手入れをどうしていくか考えるのも楽しみ。水やりなど役割を持つことで生活にメリハリができたことあり。 ・オレンジプロジェクトを通じて他フロアの利用者様と交流する機会が増えた。 ・患者様から「どうしてマリーゴールドを植えているのか?」との質問が多数あり、認知症について話すきっかけとなり認知症を知ってもらう機会につながった。 ・種まきから花の手入れを行うことで利用者様同士の交流につながり、職員とのコミュニケーションツールの一環にもなり利用者様より楽しみが増えたことのご意見をいただいた。 ・認知症はマイナスなイメージがある印象を受けているので、今後も認知症を正しく知ってもらうために活動を続けていきたいと思う。 ・種取りの終わったマリーゴールドを植え替え、冬の間もオレンジ色の花(パンジー)を咲かせたいと思います。1年中オレンジ色の花を咲かせることで、認知症になっても暮らしやすい街づくりをアピールできたらと思います。
21	豊岡小学校	昇降口	20	オレンジ色の花の花壇を昇降口前にならべました。	木や花が多い学校ですが、オレンジの花を集めてさらに華やかになったと思います。
22	西武中学校	正門付近、校舎前花壇付近	50	①キバナコスモス、マリーゴールドを種から育てる(生徒会、環境福祉委員、特別支援学級の生徒) ②啓発用看板、掲示物の作成(生徒) ③学校だよりの発行(学校) ④生徒会本部、環境福祉委員会による呼びかけ、啓発活動	①認知症に関する理解が深まり、優しい街づくりへの啓発が効果的に行えた。 ②活動を通して生徒の思いやりの心が醸成された。 ③活動を地域の方々に見ていただけたので地域への啓発にもつながった。また、そのことで地域と学校、生徒との関係が深まりお互いの距離が近くなった。 ④行政、学校、地域が一つになって取り組めたのは一体感があり、二倍、三倍の効果があった。 今後の超高齢化社会を考えると、今回の取り組みは非常に価値のあるものになったと思います。学校、地域、行政が一体となって取り組めたのもよかったです。今後も是非継続できればと思います。学校としても生徒の心を育てる上でも今後も積極的に協力したいと考えています。
23	入間市立上藤沢中学校	昇降口前		昇降口前にマリーゴールドやキバナコスモスの鉢植えと一緒にオレンジガーデニングプロジェクトのプレートを置き、本プロジェクトの趣旨を伝えた。 また美術部を中心にメッセージボードを作成した。	毎朝登校する生徒やお客さんに見てもらうことで、趣旨が伝わったと思う。ここまで活動の輪が広がるのにはいろいろなご苦労があったことと思います。たいへんお疲れさまでした。
24	藤沢東小学校6学年	同校	児童100名 担任3名 計103名	・認知症サポーター養成講座参加(本校体育館で全員受講) ・一人一鉢オレンジ色のマリーゴールドを育てた(市役所展示) ・イオンスタイル入間に展示するメッセージボードの作成。 ・オレンジ色の花作成(折り紙で作成し市役所に展示) ・元気ないるまっ子新聞の取材を受ける。 ・いるまっ子ラジオ放送局児童出演。 ・くらっしい〜♪学年主任出演。	子どもたちの声 ・認知症の方々に優しくしてあげたい。 ・3つのない「驚かせない・急がせない・傷つけない」に気を付けたい。 ・誰にでも起こりうる「病気」であることがわかった。 効果 ・認知症に関する理解が深まり、多様であることに対して今まで以上に寛容になった。 ・他人の苦しみや悲しみを自分事として捉え、心の優しい子どもが増えた。 ・環境や周りの接し方で症状が変わることjに驚いていた。 ・とてもよい取り組みだと思う。来年度も継続したい。

25	仏子小学校	本校花壇	300	・オレンジ色の花を中心にした花壇の作成 ・朝会における取組及び認知症に関する説明 ・学校だよりによる本校の取組の紹介	特に感想は聞いていません。認知症について、説明するのは初めてだったので、子供たちが十分理解できたか分かりませんが、回を重ね、経験を積むことで少しずつ理解が進み、実践につながると思います。
		職員室前花壇	20	1.教職員と委員会児童によるオレンジ色のマリーゴールド植え 2.朝会時に人権及びオレンジガーデニングプロジェクトについて校長より講話 3.仏子小学校ホームページに上記取組を記載	オレンジの明るい色が、これからの明るい未来をあらわしているかのようで、オレンジ色のマリーゴールドを大切に育てたいです。とありました。
26	入間市社会福祉協議会	市民活動センター	10	認知症啓発協賛事業としてマリーゴールドを種から育て、様子をホームページで発信しました。 市民活動センター内にオレンジガーデニングプロジェクトの飾りつけをしました。 SC通信つながろうや！にオレンジガーデニングプロジェクトの様子を掲載しました。	入間市全体的に認知症を理解しようとする動きが広がってきていると感じています。 種付きのチラシは希望が多かったです。楽しみながら活動が広がるのがいいと思います。 今年は市民活動センターでも展示をしましたが、急遽になってしまったので、早めの準備をして今後もさらに展開していければと思います。チームオレンジの皆さん、入間市声かけ運動推進会の皆さんなど理解者が増え、地域の皆さんで助けあえる入間市になりますよう、今後も協働させてください。よろしくお願い致します。
27	入間市老人福祉センターやまゆり荘	やまゆり荘中庭	25	令和4年5月17日(火)宮寺・二本木地域包括支援センターとやまゆり荘共催のオレンジカフェ(カフェやまゆり)内において、カフェの参加者とやまゆり荘のご利用者様と一緒に、宮寺・二本木地域包括支援センター職員とやまゆり荘スタッフも加わり、やまゆり荘の中庭の花壇に、オレンジ色のコスモスの種をまき、マリーゴールドの花を移植して、オレンジ色の花の花壇作りをしました。又、事前にスタッフで種まきを行い、芽を出していた花の苗を参加者1人1つずつ植木鉢に植え付けをしていただき、その鉢は家に持ち帰り、各ご家庭で花を育てていただきました。育てた花は、令和4年9月13日(火)のオレンジカフェの当日に、やまゆり荘へ持参していただきました。両日とも参加者の記念撮影をしました。 その後は、地域包括支援センター職員とやまゆり荘スタッフで、来年に向けて、咲き終わった花から種を随時採種しています。	種まきや、苗植えに参加してくださった方々は、皆さん笑顔で楽しそうに種まきや苗植えにをしてくださりました。参加者の笑顔が見られたことがとても良かったですし、参加者同士で、和気あいあいとできたこともとても良かったと感じました。又、皆さんがご家庭に持ち帰った鉢は、「家で綺麗に咲いているわよ！」「枯れちゃったから、今度は種を頂戴！また家で育ててみるわ！」等と、皆さん真剣に取り組んでくださいました。オレンジガーデニングプロジェクトの本来の趣旨を広く皆さんに、お伝えすることはできなかったのかも知れませんが、オレンジガーデンを通して、参加してくださったご利用者様同士や、スタッフとの新たなふれあいや、関わりが生まれました。又、オレンジガーデンがきっかけとなり、やまゆり荘へ来る(外へ出る)機会が増えたことは、参加された方々にとって良いことだと思いました。外へ出て、誰かとふれあうことで、少しでも認知症予防に繋がっていったら良いと思います。
28	扇町屋公民館	扇町屋公民館		扇町屋公民館内の掲示パネルにポスターを掲示	
29	東金子公民館	館内ホール		作品展示	展示した作品から、認知症サポーター養成講座につなげることが出来た。
30	東藤沢公民館	東藤沢公民館		公民館展示	入口展示、マリゴールドが良かった
31	東町公民館	東町公民館	4	看板づくり「認知症とともに生きる」「9月はアルツハイマー月間です」 看板まわりと館内にオレンジの花を飾りつけ	玄関から入って正面に作られた看板や、窓口などに飾られたオレンジの鮮やかな花で館内が明るくなった。 来館者やサークル活動者が、看板を眺める姿が見受けられた。窓口に向けた「認知症・症状別対応ガイドブック」など、認知症に関わるパンフレットを手取る方がたくさんいた。 認知症について、多くの方に知ってもらえる機会となった。これからも、認知症の心配のある方や、ご家族の方の相談窓口の設置と地域で見守る活動に取り組むことが必要だと感じた。
32	藤沢公民館	公民館ロビー	100	ロビーの一画に展示スペースがあり、そこに藤沢包括支援センターの方が掲示物等の設置を行った。	綺麗に飾られており概ね好評であった。